

平成25年度学校評価について（まとめ）

対象	実施時期	回収数	備考
職員	9月，2月	61名，64名	年2回実施
生徒	12月	921名	H R等で実施
保護者	12月	788名	事前に配布し面談時に回収
近隣中学校	12月	38校	在籍生徒の出身中学を対象

※アンケートの評価点 4. 思う 3. どちらかといえば思う 2. どちらかといえば思わない 1. 思わない

《 結果 》 全体として25年度も高い評価をいただいた。各対象ごとのまとめ及び今後の課題については次のようなものが挙げられる。

1 職員対象の調査から

具体的目標・方策に対する評価は、概ね良好な結果が出ている。各校務分掌の計画に従い、全職員協力のもとに様々な施策に取り組んできた結果と見ることができ、今後更に改善すべき課題としては「授業力向上のための研修の充実」や「全職員の共通認識に基づいた生徒指導（服装指導や規範意識の醸成など）」などがあげられる。

2 生徒対象の調査から

- (1) 「安心した学校生活が送れているか。」という設問に関しては、昨年同様、評価点平均3.4と高い評価を得ている。
- (2) ほとんどの項目の評価点平均が、平成24年度とほぼ変わることはなかったが、0.2ポイント上昇したのは次の3項目であった。
 - ① 日々の生活指導が、体罰によらない適切な指導だと思いますか。(3.0→3.5)
 - ② 牛久栄進生の髪型・服装などが、高校生らしいと思いますか。(3.2→3.4)
 - ③ 校歌が歌えますか（1番まで）。(3.3→3.5)
- (3) 評価点が3.0を下回るのは9項目あるが、その中でも2.5を下回っているのは「図書館の利用度（評価点1.8）」、「生徒会活動への関心(2.3)」、「年次目標や指導方針の認知度(2.4)」の3項目である。この3項目について詳細を分析したところ下記の表のような結果となった。年次が上がるにつれて評価点は上昇しているが、引き続き改善に努めていきたい。

【評点4または3をつけた生徒の割合】

	1年次	2年次	3年次
図書館の利用度	11.2%	20.7%	40.2%
生徒会活動への関心	26.6%	43.1%	42.2%
年次目標等の認知度	21.8%	32.2%	47.8%

3 保護者対象の調査から

- (1) 評価点平均が昨年度から上昇した項目が7項目、下回ったもの1項目であり、全体として高い評価を得ている。評価が下がった項目は「本校に入学させてよかった」という設問であるが、平均は3.6であり、全質問のうち一番評価点が高い項目である。
- (2) 評価点が3.0を下回ったのは昨年と同様に、「保護者がPTA活動に意欲的に参加できるための工夫(2.9)」、「学校(年次・担任)と家庭との連携(2.9)」の2項目であった。ホームページ更新の頻度やホットメールの利用法など改善のための工夫が必要である。

4 中学校対象の調査から

- (1) 38校から回答が寄せられ、本校の教育活動について非常に高い評価をいただいた。「高校生らしい態度や服装等」については、評価点平均が唯一3.5を下回る評価になった。生徒自身の髪型服装に関する自己評価は向上しているが、今後とも粘り強い指導を心がけたい。

5 まとめとして

- (1) 「活力ある進学校」として現状に満足することなく、新しいステージに向けより充実した進学校を目指すために、職員全体の共通理解のもとで具体的な取り組みを実施していきたい。
- (2) 地域社会からは通学時の自転車マナー等についての厳しいご意見もいただいている。牛久栄進生としての誇りを持ち、自ら社会のルールを守れるように継続的な指導を続けていきたい。

※ 学校評価の詳細は本校のホームページをご覧ください。